

## 東北大学サイバーサイエンスセンター講習会 in 弘前大学

佐藤 友暁

弘前大学総合情報処理センター

平成 22 年 2 月 19 日に弘前大学総合情報処理センターを会場として、東北大学サイバーサイエンスセンターの講習会が開催されました。講習会を受講した立場からこの講習会についての感想を述べさせていただきます。

講習会の前半は、東北大学サイバーサイエンスセンター長の小林先生から「東北大学大規模科学計算システムの運用とベクトルコンピューティングに関する研究開発」に関して御講演がありました。全国共同利用施設に設置されているスーパーコンピュータは学術利用のみに活用されていると思っておりましたが、東北大学のスーパーコンピュータは企業主導の産学連携利用も多いことが分かりました。東北大学情報部情報基盤課の小野様による「東北大学のスーパーコンピュータの利用手続きや負担金等について」の御講演から、自分で計算機を用意するよりも、かなりお得にスーパーコンピュータを使えるとの説明がありました。プログラムが暴走してしまった場合に、負担金がかかなりの金額に膨らむことが考えられましたが、東北大学ではそのような動作を監視しており、問題がある場合はサイバーサイエンスセンター側で対処していただけるとのことでしたので、費用面でも安心して使えることが分かりました。

後半はパソコン端末が置いてある、総合情報処理センターの第 2 実習室に移動し、弘前大学のパソコン端末から東北大学のスーパーコンピュータへ接続することで、実際に東北大学のスーパーコンピュータを体験することができました。丁寧に操作方法を説明していただけたこともあり、UNIX のコマンドに不慣れな受講者でも問題無く操作できたようです。また、実際にプログラムをスーパーコンピュータ上で走らせることで、東北大学のスーパーコンピュータのコンピューティングパワーを体験することができました。

最後になりましたが、「東北大学サイバーサイエンスセンター講習会 in 弘前大学」の開催にあたり、東北大学サイバーサイエンスセンターのセンター長の小林先生をはじめ、水木先生、江川先生、東北大学情報部情報基盤課の大泉様、小野様には大変お世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。

